

試合番号 : 210	試合会場 : 墨田区総合体育館	観客数 : 1,830			
開始時間 : 16:00	終了時間 : 17:32	試合時間 : 01:32			
主審 : 服部 篤史	副審 : 慈眼 雅啓				
東京グレートベアーズ	通算 4勝 18敗 ポイント : 11	パナソニックパンサーズ	通算 15勝 9敗 ポイント : 49		
監督コメント	2日間多くのお客様の前でバレーボールができたこと、感謝しております。本日もパナソニックの手強いバレーボールに、要所で我々との違いを見せつけられた結果となりました。第1セット、上田選手との戦いの中で浮き彫りになった課題を、残りの期間ふれることなく前進して、グレートベアーズのファン皆さんに勝利を届けられるよう前を向いていきたいと思っております。2日間応援ありがとうございました。	0	3	監督コメント	今日も素晴らしい試合でした。第2セットまでは接戦でしたが、チーム一丸となって勝ちました。渡辺選手のサーブが非常に良かったです。来週は空き適なので休息し、再来週の試合に挑みにいきます。応援ありがとうございました。
要約レポート	3週連続ホームゲームで勝利したい東京グレートベアーズと、ファイナル4に進出するため1勝でも多く勝利したいパナソニックパンサーズの一戦。第1セット、東京GBは長友がブロック、アタック、好リシーブとエンジン全開の働きをみせ、戸齋、笠利もアタックを決める。パナソニックはエバダデンのサーブから清水、山内が連続ブロックをあげてリードする。それに対し東京GBは選手交代を有効に使い、張のブロック、笠利のブロックで同点とする。しかし、パナソニックはリリーフサーバーで入った渡辺のサーブサービスエースでセットを取ります。第2セット、東京GBはアラウジョ、張をスタートから起用する。東京GBはアラウジョ、パナソニックは清水もリシーブに参加して互いに攻守でみせる。パナソニックがクビアクのサーブで離そうとすると、東京GBは葉山、武藤のブロックで逆に抜け出したが、パナソニックはエバダデンのアタックで追いつくと、再び渡辺のサーブが功を奏しセットを連取する。第3セット、パナソニックはクビアク、大塚のアタックで、深津が組み立てる攻撃が次々と決まる。東京GBはアラウジョ、葉山が気を吐くが及ばず、パナソニックが連夜をストレート勝利で飾った。				

試合番号 : 211	試合会場 : 松本市総合体育館	観客数 : 870			
開始時間 : 14:00	終了時間 : 16:19	試合時間 : 02:19			
主審 : 新田 浩幸	副審 : 高橋 宏明				
VC長野トライデンツ	通算 1勝 22敗 ポイント : 6	JTサンダーズ広島	通算 12勝 11敗 ポイント : 38		
監督コメント	第1セットの入りがよく、また粘りもあり、セットを取ることができた。第2、第3セットはJTの強いサーブに苦しめられ、自分達のプレーをさせてもらえなかった。第4セットは持ち直したが、第5セットもここぞと言う場面で、JTの強いサーブと高いブロックに苦しめられた。第5セットのメンタルの弱さを克服しなければ、より良いチームにはならないと思う。本日もたくさんのご声援ありがとうございました。明日もよろしくお願います。	2	3	監督コメント	勝ちましたものの、試合の入りが悪く試合を通してコンスタントにレベルの高いプレーができなかったことは反省材料だ。明日は集中力、サイドアウトの質の向上が必要だ。ファンの皆様、ご声援ありがとうございました。
要約レポート	第1セット、序盤はVC長野・下川、JT広島・金子がトスを散らばせて相手に的を絞らせず、一進一退の攻防が続く。VC長野が三輪のブロック、ドニのサーブサービスエースなどでリードするが、JT広島も江のサーブサービスエースなどで追いつく。安永のブロックで同点にしたJT広島だが、VC長野・ドニの好サーブが効果的に決まり、26-24でセットを先取した。第2セット、ラッセルのスパイクで先制したJT広島は、江、新井のサーブサービスエースや、相手の攻撃を拾ってラッセルや江のスパイク、安永のブロックで点差を広げる。更に小野寺、江のブロックでリードを広げるJT広島。メンバーチェンジで流れを変えたいVC長野だが、攻撃の手を止めないJT広島が25-16でセットを奪い、セットカウント1-1にした。第3セット、ラッセルのスパイクや小野寺のブロックでリードするJT広島に対し、VC長野はアラウジョ、三輪の攻撃で反撃するが点差は縮まらない。江の攻撃でリードを広げ、西、新井の連続ブロックでセットポイント奪ったJT広島は、ラッセルのサーブが決まり25-17でセットを奪い、セットカウント2-1とした。第4セット、アラウジョのスパイクで先制するVC長野に対し、JT広島は江のスパイクやブロックで反撃するが追いつかない。VC長野は三輪、アラウジョに加え、エ藤も攻守にわたり活躍する。更に池田(幸)のスパイクやブロックで更にリードを広げる。JT広島は安永のブロックなどで追いつくも、アラウジョがスパイクを決めたVC長野が25-21でセットを奪い、フルセットに持ち込んだ。第5セット、序盤から白熱した攻防が10-10まで続く。江のスパイクでリードしたJT広島はそこから得点を重ね、最後は江のブロックが決まり15-11でセットを奪い、フルセットの熱戦を制した。				

試合番号 : 212	試合会場 : 三島市民体育館	観客数 : 980			
開始時間 : 14:05	終了時間 : 16:24	試合時間 : 02:19			
主審 : 西中野 健	副審 : 沢田 元				
東レアローズ	通算 14勝 9敗 ポイント : 39	サントリーサンバーズ	通算 18勝 5敗 ポイント : 49		
監督コメント	三島ホームゲーム開催にあたり、運営に協力していただいた皆さんありがとうございました。最高の環境でプレーできました。試合は敗戦となりましたが、我々の粘り強さは出せたと思います。しかし、最後の一点を決められるという場面では、サントリーの方が上だったと思います。明日、リベンジできるような課題を修正し、チーム一丸で戦ってまいります。本日はたくさんのご声援ありがとうございました。	1	3	監督コメント	本日もサンバーズのご声援ありがとうございました。非常にタフであり、東レの驚異的な粘りには最後まで苦しめられました。また、我々のパフォーマンスも安定せず、難しい試合になったと思います。明日もタフなゲームになるとは思いますが、今日出た課題を修正し、臨みたいですね。試合の終盤は両チーム共にオポジット中心の攻撃展開しか作れませんでしたので、明日の試合では違った展開を作りつつも高いパフォーマンスを残す必要があります。我々のさらなる成長を信じ、"PLAY HARD"を徹底していきます。引き続きサンバーズへのご声援よろしくお願います。アウェーではありましたが素晴らしい環境、多くのファンの前での試合が出来た事に感謝します。ありがとうございました。
要約レポート	東レアローズがサントリーサンバーズをホームに迎え、V・ファイナルステージ進出のためにも大事な一戦。第1セット、東レはパダル、高橋、富田、サントリーはムセルスキー、小野のスパイクで一進一退の攻防。東レは小澤、西本のサーブサービスエース、リベロ山口の好リシーブもチームを盛り立て、終盤、高橋のブロックで抜け出した東レがセットを先取。続く第2セット、サントリーはアリン、ムセルスキーの鋭いスパイク、小野のブロックで連続得点のスタート。一方の東レは、高橋、パダル、富田のスパイクで差を詰めるが、サントリー・藤中(謙)のスパイク、ムセルスキー、アリンのブロック、さらには西田、大宅の好サーブでリードし、粘る東レを振り切った。セットカウント1-1で迎えた第3セットは、痺れる展開の中、サントリー・アリンが連続でスパイクを叩き込み、じわりとリードを広げれば、東レは西本のブロックで流れを呼び戻し、富田、パダル、小澤のスパイクで喰らいつく。中盤以降、大宅のサーブから連続得点を重ねたサントリーが、リードを守りきり2セットを連取した。第4セットも互いに譲らぬ展開の中、わずかに東レがリードするも、サントリーはアリンの連続のサーブサービスエース、さらに藤中(謙)、リベロ藤中(颯)の安定したリシーブからの攻撃で逆転する。粘る東レは、西本のブロックを起点に追いつくと、リベロ峯村が渾身のリシーブを見せる。最後は、30点を超える大熱戦を制し、サントリーが勝利を取った。				

試合番号 : 213	試合会場 : 岡崎中央総合公園総合体育館	観客数 : 2,000			
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:50	試合時間 : 01:50			
主審 : 浅井 唯由	副審 : 弘中 秀治				
ジェイテクトSTINGS	通算 13勝 10敗 ポイント : 42	ウルフドッグス名古屋	通算 18勝 5敗 ポイント : 51		
監督コメント	まずは粘り強いプレーを見せたウルフドッグス名古屋を讃えたいと思います。スタートから出た選手、途中から入った選手も自分の役割を果たしてくれたので、一人一人のプレーに満足しています。いつも多くのご声援ありがとうございます。引き続きよろしくお願いたします。	3	0	監督コメント	愛知ダービーをここ岡崎で開催させることを本当にうれしく思いますし、この素晴らしい環境の中で試合ができることを心から感謝しております。本日の試合では、大事な場面で選手たちがとてもいいプレーをしていて得点に繋がることのできていたと思います。しかしながら、我々の攻撃面が機能せず、苦しい展開がありました。我々ウルフドッグス名古屋は自分たちのアイデンティティーを探している段階ですので、ステップアップする為、この修正すべき部分をしっかりと立て直して、明日の試合に臨みたいと思っております。世界の中のWD名古屋ファンにも皆様、応援ありがとうございます。皆様のご健康を心よりお祈りいたします。Here And Now...To Be Better Tomorrow.
要約レポート	6位ジェイテクトSTINGSが首位ウルフドッグス名古屋をホームに迎えての愛知ダービー。第1セット、ジェイテクトは柳田、WD名古屋は玉のスパイクで幕を開ける。ジェイテクトはウルナウトや西田のスパイクなどが決まり、10-6とリードする。WD名古屋も玉のスパイクなどで追いつける。最終、WD名古屋はクレクのスパイクなどで23-23まで追いつくも、ジェイテクトはウルナウトのブロックやスパイクで得点し、このセットを先取した。第2セット、WD名古屋は山崎のスパイクや傳田のブロックで得点を重ね、12-8とリードする。ジェイテクトも柳田や西田のスパイクで追いつける。中盤にジェイテクトはこのセットからスターティングメンバーで起用された藤中(謙)などで20-16と逆転した。WD名古屋はクレクのスパイクなどで追いつけるも、最後は西田のスパイクでジェイテクトがセットを連取した。第3セット、ジェイテクトは柳田のトスで相手ブロックを崩壊し、ウルナウトや村山がスパイクを決め得点を重ねる。対するWD名古屋も中野のトスワークからクレクのスパイクが決まり、終盤には23-20とリードする。30-30まで互いに譲らない好ゲームとなったこのセット、最後は村山のブロックが決まり、ジェイテクトが勝利した。				

試合番号 : 214	試合会場 : レゾナック武道スポーツセンター (大分県立武道スポーツセンター)	観客数 : 625	
開始時間 : 14:00	終了時間 : 15:25	試合時間 : 01:25	
主審 : 林淳一		副審 : 平田敬基	
大分三好ヴァイセアドラー	通算 3勝 18敗 ポイント: 9	堺ブレイザーズ	通算 16勝 7敗 ポイント: 48
監督コメント 堺のブロックとディグで自分達の攻撃ができませんでした。第3セットはメンバーを入れ替えてディフェンスからリズムを掴もうとしましたが、相手の強力なサーブに押し返されてしまいました。試合を通してオフェンスの糸口を見つけたので、明日の試合に活かしていきたいです。会場での応援ありがとうございました。	0	監督コメント 今日の試合は、サーブとブロックでしっかりと自分達の形を作り、終始優位な状態で展開することが出来ました。修正点と明確にし、万全の準備をして明日の試合に臨みます。今日も応援ありがとうございました。明日も熱い応援、宜しくお願いします。	3
要約レポート 現在3位の堺ブレイザーズとホームで意地を見せたい大分三好ヴァイセアドラーとの試合。第1セット、ゲーム開始直後より堺は2番・樋口の目が覚めるようなブロックが決まると、セッター深津のボールを散らばせたトスワークで攻撃陣を自在に操りじりじりと点差を広げていく。終盤以降もバーノンの緩急をつけたサーブが連続して決まるなど大分三好を寄せつけず、25-13でセットを先取る。第2セット、目が覚めた大分三好は試合早々の長いラリーをモゲニのライトからのアタックで物にする。終盤まで互角の戦いとなった。しかし要所での決定力が上回る堺は最後、バーノンの強烈なアタックが大分三好の3枚ブロックを突き破りセットを連取する。第3セット、後がない大分三好はこのセットより山田を先発に起用し巻き返しを図る。中盤までは激しい撃ち合いとなるが大分三好は堺の攻撃陣を止めることが出来ず、じわじわと点差を引き離される。堺は最後、地元・大分出身の高野のスパイクが決まり、ストレートで勝利。全ての歯車が噛み合い快勝した堺は、敵地で嬉しい16勝目をあげた。			

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :		
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :		
主審 :		副審 :		
通算	- 勝 - 敗 ポイント: -	第1セット	通算	- 勝 - 敗 ポイント: -
監督コメント		第2セット	監督コメント	
		第3セット		
		第4セット		
		第5セット		

要約レポート

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :		
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :		
主審 :		副審 :		
通算	- 勝 - 敗 ポイント: -	第1セット	通算	- 勝 - 敗 ポイント: -
監督コメント		第2セット	監督コメント	
		第3セット		
		第4セット		
		第5セット		

要約レポート

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :		
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :		
主審 :		副審 :		
通算	- 勝 - 敗 ポイント: -	第1セット	通算	- 勝 - 敗 ポイント: -
監督コメント		第2セット	監督コメント	
		第3セット		
		第4セット		
		第5セット		

要約レポート
